

報道関係者各位

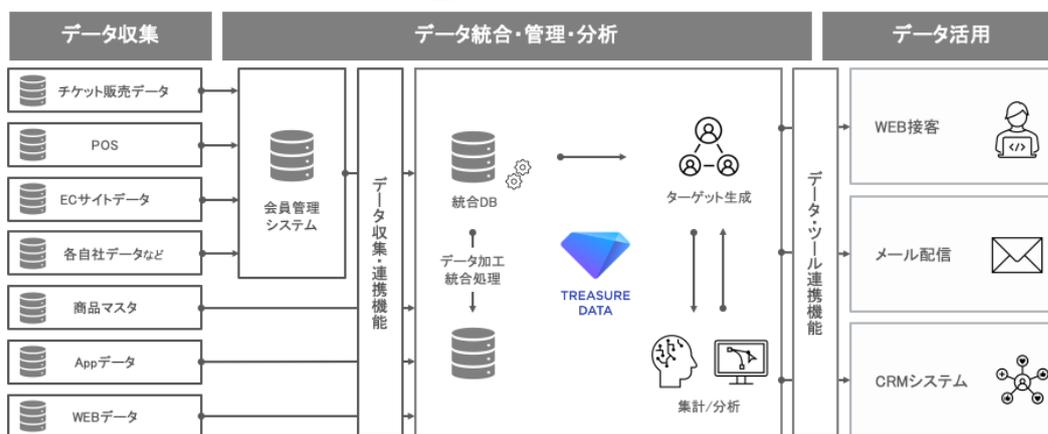
2023年4月5日
インキュデータ株式会社

インキュデータ、福岡ソフトバンクホークスに CDP を導入し DX プロジェクトを支援

インキュデータ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：町田 紘一、以下「インキュデータ」）は、福岡ソフトバンクホークス株式会社（本社：福岡市中央区、代表取締役社長 CEO：後藤 芳光、以下「ソフトバンクホークス」）が取り組む、お客様一人ひとりと向き合う 1 to 1 コミュニケーションにおいて、ファンのエンゲージメントを高めることを目的に、各種データの統合、マーケティング施策の基盤となる CDP の構築および外部ツールとの連携を支援しました。

ソフトバンクホークスはこれまで、感動的な球場体験づくりや、お客様に関わるデータを 1 つの ID に統合しデジタルマーケティングを通じた顧客体験の向上に努めてきました。しかし、基幹となるデータベースの拡張性が低く、外部のデータ基盤やツールとの連携が困難なため、お客様一人ひとりの行動履歴に合わせた最適なタイミングでの情報発信ができていないことが課題となっていました。

<DX プロジェクト システム構成図>



この課題を解決するため、インキュデータは、トレジャーデータ株式会社が提供するカスタマーデータプラットフォーム「Treasure Data CDP」を活用し、ソフトバンクホークスが保有するファンクラブの会員情報やチケットの購入履歴、EC サイトや球場での物販の利用履歴などから顧客データを収集して統合・分析し、外部ツールと連携できるデータ基盤を構築しました。これにより、ソフトバンクホークスは、収集したデータを読み解き、

お客様への理解を深めることで、CRM の範疇を超えてより緊密なファンとのコミュニケーションを実現しています。

ソフトバンクホークスのデータ活用事例に関するホワイトペーパーは、こちらからダウンロードが可能です。

<https://www.incudata.co.jp/document/038.html>

インキュデータ株式会社について

インキュデータ株式会社は、ソフトバンク株式会社、株式会社博報堂および Treasure Data, Inc.の合併会社です。データ活用領域における戦略立案や、「Treasure Data CDP」を活用したデータ分析基盤の構築・運用を支援する他、ソフトバンク株式会社が持つデータやテクノロジーと、博報堂グループのマーケティング・コンサルティング力をかけ合わせることで、データ活用における課題をワンストップで解決し、企業の競争力強化や事業変革に貢献します。

コーポレートサイト: <https://www.incudata.co.jp/>

Facebook : <https://www.facebook.com/INCUDATA/>

Twitter : https://mobile.twitter.com/incudata_jp

このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。